

案件名	「九州エコフェア 2012／ビジネスシヨウ 2012」でのイベントのカーボン・オフセット	
申請者	一般社団法人日本経営協会 九州本部	
案件の概要	『九州エコフェア 2012』（エコ関連の展示会）及び同時開催の『ビジネスシヨウ九州 2012』を開催するにあたり、フェアで取り組める“環境配慮活動”として主催者・来場者の移動、会場の電力使用によるCO2排出量の一部をオフセットする。オフセットには東日本大震災の被災地のクレジットを利用し、被災地支援を行うことで、意義有る取組みとして行うこととなった。	
認証区分／タイミング	I-2 会議・イベント開催オフセット／オフセット済み認証	
カーボン・オフセットの主体(帰属先)	一般社団法人日本経営協会 九州本部	
算定範囲	≪会場の電力使用に伴い発生する CO2 排出量の一部≫ ・準備期間の電力使用量の一部 ・開催期間の電力使用量の一部 ≪関係者、参加者の移動に伴い発生する CO2 排出量の一部≫ ・関係者の移動に伴い発生する CO2 排出量(準備期間及び開催期間)の一部 ・参加者の移動に伴い発生する CO2 排出量(開催期間)の一部	
オフセット量 / 算定排出量	10t-CO2 / 15.370t-CO2	
クレジット種別	オフセット・クレジット(J-VER)	
プロジェクト名	釜石地方森林組合による集約化施業(森林整備活動)を用いた温室効果ガス吸収事業～釜石市緑のシステム創造事業～	
無効化日	2012年5月11日	
情報公開	情報提供事項	記述欄
カーボン・オフセットに関する説明	申請者名(認証取得者名)	一般社団法人日本経営協会 九州本部
	カーボン・オフセットの主体の特定	同上
	認証対象活動	I-2 会議・イベント開催オフセット
	認証有効期間	2012年5月29日～2013年4月30日
	カーボン・オフセットの仕組みの説明	カーボン・オフセットとは、自分の温室効果ガス排出量を「見える化」し、削減努力を行っても削減しきれない排出量の全部または一部を、他の場所での排出削減・吸収量でオフセット(相殺)する仕組みである。
カーボン・オフセットに関する説明	地球温暖化対策の喫緊性の説明	1906年から2005年までの100年間で、地球の平均気温は0.74℃上昇しており、近年になるほどその上昇速度は加速する。また、この地球温暖化により、自然環境、生態系、気候などに様々な影響が出ている。地球温暖化の主な原因は、人間の活動によって排出される二酸化炭素(CO2)であると言われており、このCO2を削減することで低炭素社会の実現を図り、地球温暖化を防ぐことは、現在から将来にわたる社会の大きな課題である。
算定対象範囲	認証対象活動における温室効果ガス排出源	・会場の電力使用に伴い発生する CO2 排出量 ・会場のガス使用に伴い発生する CO2 排出量 ・会場の水道使用に伴い発生する CO2 排出量 ・関係者、参加者の移動に伴い発生する CO2 排出量 ・機材・道具の輸送に伴い発生する CO2 排出量 ・ゴミの廃棄に伴い発生する CO2 排出量 ・印刷物の製造に伴い発生する CO2 排出量

有効期間満了：2013年4月30日

	算定対象範囲	<p>《会場の電力使用に伴い発生するCO2排出量の一部》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・準備期間の電力使用量の一部</li> <li>・開催期間の電力使用量の一部</li> </ul> <p>《移動に伴い発生するCO2排出量の一部》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関係者の移動に伴い発生するCO2排出量(準備期間及び開催期間)の一部</li> <li>・参加者の移動に伴い発生するCO2排出量(開催期間)の一部</li> </ul>
算定方法、算定排出量	算定排出量、及びオフセット量もしくはオフセット比率	<p>算定排出量 15.370t-CO2</p> <p>オフセット量 10t-CO2</p> <p>オフセット比率 65.062%</p>
	算定方法(算定式、及び算定方法の根拠とした文書)	<p>《会場の電力使用に伴い発生するCO2排出量》</p> <p>排出量 = 電力使用量 × 排出係数</p> <p>《関係者、参加者の移動に伴い発生するCO2排出量》</p> <p>(バス)排出量 = 移動距離 ÷ 燃費 × 単位発熱量 × 排出係数</p> <p>(電車)排出量 = 移動距離 × 燃費 × 排出係数 × 人数</p> <p>《算定根拠》</p> <p>・平成22年度の電気事業者ごとの実排出係数・調整後排出係数等の公表について(お知らせ)「平成24年1月17日」(環境省報道発表資料)</p> <p>・カーボン・オフセットの対象活動から生じる温室効果ガス排出量の算定方法ガイドライン(Ver.2.0)「平成23年4月」</p>
削減努力の実施	認証対象活動等に係る排出削減の取組	「九州エコフェア2012/ビジネスショウ2012」でのイベントにおいて、関係者・来場者共に会場までの移動は公共交通機関を利用するように促す。
	申請者自身の排出削減の取組	事務所内でのゴミの排出削減活動を計画している。
	オフセット主体に対する削減努力の促進に関する情報	同上
オフセットに用いるクレジットの調達及び排出量の埋め合わせ	クレジットの種類	オフセット・クレジット(J-VER)
	認証制度名	J-VER制度
	プロジェクト名(プロジェクト実施国・実施地域を含む)	釜石地方森林組合による集約化施業(森林整備活動)を用いた温室効果ガス吸収事業 ～釜石市緑のシステム創造事業～
	プロジェクトタイプ	R002: 森林経営活動によるCO2吸収量の増大(持続可能な森林経営促進型プロジェクト)
	クレジットの調達状況・調達期限・通知方法	2011年11月29日調達済
	クレジットの無効化状況・無効化方法	2012年5月11日無効化済 三菱UFJリースJ-VER口座簿からJ-VER登録簿の無効化口座簿へ移転
販売価格・その他支払いに関する事項	商品・サービス当たりの販売価格	なし
	消費者の価格負担(料金への上乗せ)の有無	なし

有効期間満了：2013年4月30日

	その他支払いに関する事項(申し込みの有効期限、不良品のキャンセル対応、販売数量、引渡し時期、送料、支払い方法、返品期限、返品送料等)	なし
販売事業者情報	販売事業者名	なし
	運営統括責任者名	なし
	連絡先(所在地、電話番号、e-mail)	なし
	ウェブサイトリンク先	なし